

【情報セキュリティ目的及び方針】

1. 経営陣からISMS組織要員のみなさんへ

当社は、システム開発事業者として創業より様々なお客様から信頼され、あらゆるニーズに応え続けてきている。

今後の技術革新、高度情報化社会に向け多様化、複雑化する要求に応え続けることが当社に課せられた使命であるのは勿論ではあるが、更なる顧客からの信用、信頼獲得に向けISO/IEC27001の認証を全社で取得し継続的な取組みを行っている。

ISO/IEC27001の認証取得は、当社の事業継続のためである。すなわち、社会的信用の失墜、事業の中断、及び資産の損失から当社を守ることが目的である。

そのことは、当社のすべての従業員及び関連するステークホルダーに知っていただくことが重要と考える。

認証取得の対象事業はシステム開発事業にフォーカスする。当社従業員は一丸となって情報セキュリティの更なる強化に向けプロアクティブな対応を図っていくことに注力する必要がある。

従業員の皆さんには、本目的と方針について深い理解の上、ISMS運営に対する積極的取組をお願いする。

当社が目指すべきゴール（目的）

- ・セキュリティ事故を発生させない組織を作る
- ・セキュリティ強化により企業価値を向上させ同業他社に対する優位性を確保する

2. 目的達成に向けた当社が進むべき方向性（方針）

1. 目的達成に向けて全員参加で取り組む。各人が何をなすべきかを考える。
2. 定められたルールは必ず守る。
3. 法令、規制、契約上の義務は必ず順守する。
4. 高いモラルとモチベーションを堅持し、業務に取り組む。
5. 各人がリスクに興味を持ち、問題の未然防止に努める。
6. 各人が継続的改善に取り組む(少しでも良くするという意識を持つ)
7. 情報および資産の機密性、完全性、可用性を確実に維持する。
8. ISMSを全社組織で取組み、情報セキュリティレベルの更なる向上を実現させる。

2016年7月8日

野々山 洋之